

## 東京医科大学 コンプライアンス・研究倫理教育 コース案内

### eAPRIN の活用について

近年、臨床研究ならびに基礎研究における研究不正行為が社会的に大きく取り上げられる事態が続き、本学においても実行性のある倫理教育の取り組みが求められています。

そこで、本学のコンプライアンス教育および研究倫理教育について、科学研究および医学教育のための eラーニング・プログラムである APRIN eラーニングプログラム (eAPRIN) を活用することになりました。本学の助教以上の専任教員は公的研究費の受給の有無に拘わらず、定期的にコンプライアンス・研究倫理教育の受講が必修となります。また、助教以上ではない教職員においても、常勤・非常勤に拘わらず研究に携わる全ての研究者および公的研究費の管理事務担当者（秘書、事務職員等）は同プログラムの受講が必修となります。

### <2024 年度>

#### ●研究者用

#### 2024 年度コンプライアンス・研究倫理教育コース（研究者用・9 単元）

☆コース修了にあたり有効な受講期間は 2022 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日です。

2022 年 3 月 31 日以前に修了している単元は再度受講が必要です。

#### 受講を必修とする対象者(以下、受講必修者)

- ・本学の助教以上の専任教員全員。
- ・研究に携わる研究者全員（非常勤も含む）。

#### 必修受講科目

- 「責任ある研究者の行為について」
  - 「研究における不正行為」
  - 「データの扱い」
  - 「共同研究のルール」
  - 「利益相反」
  - 「オーサーシップ」
  - 「盗用と見なされる行為」
  - 「公的研究費の取扱い」
  - 「大学等における安全保障輸出管理」
- 計 9 単元

#### 受講期限

2024 年 8 月末日

受講修了者には「修了証」が発行されます。

※オプションについては任意の受講科目です。受講しても修了証は発行されません。

## ●事務担当者用

### 2024年度コンプライアンス・研究倫理教育コース（事務担当者用・3単元）

☆コース修了にあたり有効な受講期間は2022年4月1日～2025年3月31日です。

2022年3月31日以前に修了している単元は再度受講が必要です。

#### 受講を必修とする対象者(以下、受講必修者)

- ・ 公的研究費の事務担当者(秘書、事務職員等)。

※公的研究費とは文部科学省科学研究費、厚生労働省科学研究費、日本医療研究開発機構（AMED）  
委託研究費等の府省庁より配分される研究費

#### 必修受講科目

「責任ある研究者の行為について

「公的研究費の取り扱い」

「大学等における安全保障輸出管理」

計3単元

**受講期限**

**2024年8月末日**

受講修了者には「修了証」が発行されます。